

事務事業名 竜岩自然の家主催講座事業

出力日：令和06年03月18日

キーコード：678

施策：	19	青少年の健全育成	財務コード	01090604-02-560
基本事業：	01	青少年の学習機会、体験活動の充実	担当部	教育部
基本事業の成果指標	子どもの家庭・地域での体験活動が充分だと思ふ市民の割合 学校の授業以外で体験活動をしている児童の割合 学校の授業以外で体験活動をしている生徒の割合		担当課	生涯学習課
			担当係	生涯学習・青少年担当



事務事業が貢献すべき成果

計画年度	平成12年度 ~		新規・継続	継続	会計区分		実施計画		
1. 対象（誰、何に対して事業を行うのか）			2. 手段（事務事業の内容、やり方、手順）						
市内の青少年及びその他の施設利用者			ボランティアの活動等により事業を実施する。 ドラゴンロックフェスタ、クライミング教室（少年）、クライミング教室（一般）、工作教室、野鳥観察会、しめ飾り作り、木工パズル教室、初めてのヨガ、クリスマスリースを作ろう、初心者キャンプ教室、初心者登山教室 令和4年度は、新型コロナウイルス感染症のため、中止若しくは実施回数を減らした。						
3. 意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）									
施設を取り巻く豊かな自然環境や学習資源を生かしながら、多彩な学習プログラムの提供を図り、自然体験活動等の体験者を増やす。									
4. 成果（簡易評価は未記入）									
成果指標名称		単位	03年度実績	04年度実績	05年度当初	06年度要求	07年度計画	08年度計画	目標
事業参加者数（延べ人数）		人	227	1,272	2,150	2,150			2,200
主催講座の市民参加率		%	91	65	70	70			70
5. コスト									
事業費		計	千円	162	625	811	813		
		国	千円	0		0	0		
		県	千円	0		0	0		
		地方債	千円	0		0	0		
		その他一般	千円	0	126	160	160		
正職員人工数		人工	0.1	0.1	0.1				
正職員人件費		千円	792	773	782				
トータルコスト(事業費+正職員人件費)		千円	954	1,398	1,593	813			
6. 成果状況及びコメント（簡易評価は未記入）									
あがっている	令和4年度は新型コロナウイルス感染症のため中止若しくは実施回数を減らした。								
どちらかといえばあがっている	事業実績（活動名称（a.開催回数、b.参加者数、c.利用料） ドラゴンロックフェスタ（a.1回、b.508人、c.無）、クライミング少年（a.20回、b.217人、c.有）、クライミング一般（a.20回、b.246人、c.有）、工作教室（a.2回、b.0人、c.無）、野鳥観察会（a.9回、b.98人、c.無）、しめ飾り作り（a.1回、b.24人、c.無）、初心者登山教室（a.2回、b.28人、c.無）、木工パズル教室（a.5回、b.17人、c.無）、初めてのヨガ（a.9回、b.74人、c.無）、クリスマスリースを作ろう（a.1回、b.42人、c.無）、初心者キャンプ教室（a.1回、b.18人、c.無）								
あがっていない（停滞・低下）									
7. 評価及びコメント（簡易評価は未記入）									
対象動向	維持	類似事業	なし						
手段効率化余地	なし	コスト削減余地	なし						
公的関与	妥当性がある	受益者負担	余地なし						
上位貢献度	影響度は中	業務推進課題	なし						
成果向上余地	中程度								
8. 改善改革案（簡易評価は必要な場合のみ記入）									
改善案/期待する成果/必要性/推進スケジュール/必要な費用（維持/事業終了の場合は記入する必要なし）			改善方向性		維持 見直し 廃止 事業終了				
閑散期（11月～2月）に利用者数が少なくなることから、令和4年度から、ドラゴンロックフェスタの開催時期を4月から11月に変更した。			令和4年度から成果指標として「主催講座の市民参加率」を追加						
事業開始背景及び現在の環境変化（市民・議会等の要望）			備考・特記事項 or 進行管理欄						
平成12年、龍岩小学校跡地に、青少年のための野外教育活動施設として開所されたことに伴い、事業を開始。									